

第3回エコラーニングツアー

食を通して生物多様性や外来種問題について考えよう

【開催日】

2024年11月9日(土)

【会場】

・九頭竜ダム (福井県大野市中野29-28)
《外来種駆除見学》

・前坂キャンプ場 (福井県大野市朝日前坂6-23)
《食を通して生物多様性を学ぶプログラム》
《資源循環に関するワークショップ》



外来種駆除見学 九頭竜ダム【協力事業者：奥越漁業協同組合】

参加者は外来種のウチダザリガニを罾で捕獲駆除する様子を見学しました。九頭竜ダムではウチダザリガニの他にもオオクチバスなどを代表とした数多くの外来種が繁殖しており、漁業における安定した漁獲量の確保や生態系の保全にのするためにも外来種を駆除せざるを得ない現状を学びました。



食を通して生物多様性を学ぶプログラム【協力事業者：福井和泉リゾート株式会社】

事業者が事前に捕獲し泥抜きをしておいたウチダザリガニを調理してできたパスタソースや、害獣駆除の罾にかかったイノシシを使ったベーコンなど、回収した外来種や害獣の活用方法を食を通して学びました。害獣駆除用の罾も見学し、里山における生態系との共存について学びを深めました。



資源循環に関するワークショップ【協力事業者：福井和泉リゾート株式会社】

参加者はキャンプ場内の木をチェーンソーで間伐する体験を行い、間伐の方法とその必要性について学びを深めました。また、伐採された木の活用方法の一例である炭づくりを行う炭窯を見学し、普段店頭に並んでいる木炭や薪がどのような過程を経て商品として売り出されていくのかを知りました。



【参加者の感想】

- ・自然は意外と身近にあるものだ気付かされました。やっぱり自然は心が癒されてエネルギーをもらえるので、これからもっと自然や環境に関心を持ってずっとこの自然が保たれるといいなと思いました。
- ・山にでるイノシシやシカ、クマなどの大きな動物との付き合い方について学ぶことが出来ました。また、人はそういった動物を美味しくいただくことも大事であることも分かりました。外来種であり駆除しなければならないザリガニがあんなに美味しい料理になるなんてとても驚いたのと同時に、ただ殺すのではなく私たちが美味しくいただくことで良い関係を築けるのではないかと思います。
- ・山に入ることが少ないと思うし機会もないと思うので、サークルのみんなや参加できそうな他の団体にも声をかけるので、エコラーニングツアーのような企画をこれからも続けて欲しいです！無料でワークショップも体験も学びもあるこのような企画はなかなかないし、ホントにこれ以上いい機会はないです！